



加藤三保子教授

加藤三保子教授 略歴・研究業績目録

かとうみほこ
加藤三保子

昭和 29 年 6 月 1 日生まれ

学 歴

- 1977 年 3 月 金城学院大学 文学部 英文学科 卒業
- 1987 年 3 月 金城学院大学 文学研究科 英文学専攻 修士課程修了 文学修士
- 2010 年 3 月 広島大学大学院 文学研究科博士後期課程 言語表象文化学専攻
単位取得退学

職 歴

- 1977 年 4 月 金城学院大学 文学部 英文学科研究室 助手
- 1987 年 4 月 豊橋技術科学大学 語学センター 教務職員
- 1988 年 8 月 豊橋技術科学大学 人文社会工学系 助手
- 1991 年 4 月 豊橋技術科学大学 語学センター 講師
- 1993 年 4 月 豊橋技術科学大学 人文社会工学系 助教授
- 2002 年 4 月 豊橋技術科学大学同 留学生センター 准教授
- 2010 年 1 月 豊橋技術科学大学 留学生センター 教授
- 2010 年 4 月 豊橋技術科学大学 総合教育院 教授

在外研究

- 1989 年 7 月 文部省在学研究員（英語教育担当教員の連合王国派遣：レディング大学にて英語教育研修、TEFL
～ 1989 年 8 月 資格取得）
- 1996 年 3 月 日本学術振興会海外研究員（海外の中核的研究拠点への派遣研究者：デンマークにて手話研究）
～ 1997 年 1 月

研究業績（代表的著書・論文）

- (1) 橋内武・加藤三保子・齋藤智恵 (2018), 「英語を教授言語とするブータンの学校教育」, 日本「アジア英語」学会, 『アジア英語研究』, Vol.20, pp.113-130.
- (2) 本名信行・加藤三保子 (2017), 『手話を学ぶ人のために』, 一般財団法人全日本ろうあ連盟, pp.1-132.
- (3) 加藤三保子・小林昌之 (2013), 「ろう者と手話—日本と中国の手話事情」, 『北東アジアのことばと人々』, 第 10 章, 大学教育出版, pp.170-198.
- (4) 加藤三保子 (2012), 「企業と手話コミュニケーション 少数者の言語権を視野に」, 『企業・大学はグローバル人材をどう育てるか』, 第 9 章, アスク出版, pp.85-93.
- (5) 加藤三保子 (2008), 「聴覚障害者のことばと文化を視野に入れた異文化間教育」, 『異文化間教育学の研究』, 第 10 章, ナカニシヤ出版, pp.165-179.
- (6) Mihoko Kato (2008), “A Study of Notation and Sign Writing Systems for the Deaf,” *Intercultural Communication Studies*, Vol.XVII:4, Intercultural Association for Intercultural Communication Studies, pp.97-114.
- (7) 加藤三保子 (2007), 「聴覚障害児の母語教育: 日本語と日本手話の交叉点に生きる子どもたち」, 『異文化間教育』, 第 26 号, 異文化間教育学会, アカデミア出版会, pp.40-53.
- (8) Mihoko Kato, Nobuyuki Honna (2006), “On the Formation Patterns of New Words in Japanese Sign Language.” *Intercultural Communication Studies*, Vol.XV:3, Intercultural Association for Intercultural Communication Studies, pp.26-41.

- (9) Nobuyuki Honna, Mihoko Kato (2003), "Establishing Sign Language in Deaf Education in Japan: A Sociolinguistic Approach," *Intercultural Communication Studies*, Vol.XII:3, Intercultural Association for Intercultural Communication Studies, pp.37-50.
- (10) 加藤三保子 (2001), 「北欧の聴覚障害児子育て法」, 『きこえない子どもと共に』, 第7章, 一般財団法人 全日本ろうあ連盟, pp.176-188.
- (11) Nobuyuki Honna, Mihoko Kato (2000), "Language Rights Issues in Establishing Sign Language in Deaf Education in Japan," 『白馬夏季言語学会論文集』, 第11号, 白馬夏季言語学会, pp.46-55.
- (12) Nobuyuki Honna, Hiroko Hashimoto, Mihoko Kato, Yoko Ohtsuka (1998), "Gestural Phrases in Foreign Language," *Cross-Cultural Communication East and West in the 90's*, Institute for Cross-Cultural Research, Trinity University, pp.27-36.
- (13) Nobuyuki Honna, Mihoko Kato (1995), "The Deaf and Their Language: Progress Towards Equality," *Diversity In Japanese Culture And Language*, Kegan Paul International, pp.270-287.
- (14) 本名信行・加藤三保子 (1994), 「手話—もうひとつのことば」, 『異文化理解とコミュニケーション1』, 第11章, 三修社, pp.223-250.
- (15) 加藤三保子 (1994), 「コミュニケーション論」, 『手話通訳の基礎』, 第5章, 第一法規出版, pp.265-272.
- (16) Nobuyuki Honna, Mihoko Kato, Michiko Tsuchiya, Kunihiko Sadahiro (1991), *An English Dictionary of Basic Japanese Signs*, Japanese Federation of the Deaf, Institute for Sign Language Studies, pp.1-309.
- (17) 加藤三保子 (1990, 翻訳), 「インドネシアの言語政策における英語の位置と役割」(ジャワシ・ナイバホ著), 『アジアの英語』, 第8章, くろしお出版, pp.193-212.

受賞

2013年 豊橋技術科学大学 教育特別貢献賞

代表的学会・研究会活動

- (1) 東アジア日本学研究会 学会誌『東アジア日本学研究』論文査読・編集委員 (2018年度～現在)
- (2) 特定非営利活動法人 グローバル・ヒューマン・イノベーション協会 監事 (2012年度～2018年度)
- (3) 日本「アジア英語」学会 理事 (1998年度～2010年度)
- (4) 社会福祉法人 全国手話研修センター 全国手話検定試験 作業部会委員 (2006年度～2014年度)
- (5) 社会福祉法人 全国手話研修センター 日本手話研究所 外国手話研究部長 (2002年度～2015年度)
- (6) 金城学院大学大学院英文学会 会長 (1998年度～1999年度)